

令和6年5月15日

東京大学大学院農学生命科学研究科附属生態調和農学機構一般技術職員の募集について

東京大学大学院農学生命科学研究科では、下記の要領で技術職員の募集を行います。

記

1. 募集職種：一般技術職員 1名
2. 勤務場所：
附属生態調和農学機構（東京都西東京市緑町1-1-1）
3. 業務内容：
 - 1) 附属生態調和農学機構で行われている教育及び研究の支援。
【主な具体例】
 - ① 附属生態調和農学機構内で栽培、植栽されている教育用、研究用及び景観保全用の植物の管理とそれに付随する作業。
 - ② 附属生態調和農学機構の教育研究用施設（圃場等を含む）及び機械類の管理とそれに付随する作業。
 - ③ 附属生態調和農学機構で実施されている実習の指導支援。
 - ④ 附属生態調和農学機構で行われている研究の支援。
 - 2) その他、附属生態調和農学機構の運営に関する業務。
4. 採用予定時期：令和6年10月1日または令和7年4月1日（応相談）
5. 契約期間：期間の定め無し
6. 試用期間：採用された日から6月間
7. 受験資格：
 - 1) 栽培・作物・園芸・植物栄養・植物の生態を中心とする農業に関する専門知識を有していること。
 - 2) 高校あるいは大学等（道府県立農業者大学校及び同等のものを含む）で、農学及び関連科学の教育課程を採用日までに卒業・修了見込みの者。
 - 3) 普通自動車免許（AT車限定でないもの）を有すること。または採用日までに取得見込であること。
 - 4) 大型農業機械の操作に関する資格（大型特殊（農耕車））と経験を有することが望ましい。

5) 刈払機取扱について、安全衛生教育を修了していることが望ましい。

8. 応募期限：令和6年7月12日（金）必着

9. 応募書類：

1) 履歴書（本学統一様式による）

※次の URL から本学様式「東京大学統一履歴書フォーマット」をダウンロードし、「参考例6（一般職員）」を参照して作成し、写真貼付のうえ下記「13.」に記載の送付先に郵送してください。

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>

2) 高校・大学等の卒業証明書または成績証明書

3) 資格の取得証明書の写

4) 高校・大学等卒業以降の実務経験の具体的な内容（実務経験のある場合）

5) 附属生態調和農学機構での教育及び研究の支援業務に関する抱負（2000字程度）

※ 応募書類は返却しません。取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。

10. 選考日程等：

1) 第1次選考：書類選考

2) 第2次選考：実技・面接試験（附属生態調和農学機構にて実施予定）：8月上旬予定（書類選考合格者へのみ連絡します）

11. 勤務条件（https://www.u-tokyo.ac.jp/recruit/info/index_j.html）：

1) 勤務時間：午前8時30分から午後5時00分

休憩時間：午後12時00分から12時45分（実動7時間45分）

※業務上の必要がある場合には、所定の勤務時間を超えた時間又は次項「2）休日」に記載の休日に勤務を命ずることがあります。

2) 休日：土曜日、日曜日（完全週休2日制）、祝日、年末年始

3) 休暇：

① 年次有給休暇

自己都合で休むとき。

採用月日によって2日から20日の間で付与されます。残日数は20日を限度として翌年に繰り越すことができます。

② 病気休暇

病気やけがの療養のため、必要と認められる期間休むとき。

③ 特別休暇

特別な事由により休むとき。

産前休暇（6週間）、産後休暇（8週間）、介護休暇（5日間）、リフレッシュ休暇（3日間）、子の看護休暇（5日間）、結婚休暇（5日間）等。

4) 育児休業：

満 3 歳に達する日までの子と同居し養育している職員は、承認を受ければ職種・性別を問わず、子が 3 歳になるまで職員の身分を保有したまま子育てに専念することができます。ただし、休業期間中は無給となります。

5) 介護休業：

配偶者、子、父母、配偶者の父母等が負傷、疾病または身体上、精神上の障害により 2 週間以上にわたり介護を必要とする場合に、連続する 6 ヶ月の期間内で取得することができます。ただし、休業期間中は無給となります。

6) 賃金：

初任給予定額(教育研究連携手当含む)

高等学校卒 / 月給 199,087 円

専門学校 (2 年制) 卒 / 月給 210,439 円

専門学校 (3 年制) 卒 / 月給 217,251 円

4 年制大卒 / 月給 234,459 円

※本人の職歴等に応じてこれより高く決定される場合もあります。

※2024 年 2 月 1 日現在の給与規則に基づき、予定額を掲載しています。

7) 賞与・諸手当等：(令和 6 年 4 月 1 日現在)

賞与有り (年 2 回)

また、要件を満たした場合には、本学規定により扶養手当、住居手当、通勤手当等が支給されます。

12. 加入保険: 文科省共済組合 (健康保険、厚生年金保険)、雇用保険、労災保険に加入。

13. 応募書類送付先及び問合せ先：

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学大学院農学生命科学研究科・農学部総務課人事チーム

TEL：03-5841-5030、5007 E-Mail：jinji.a@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

封筒に「附属生態調和農学機構技術職員応募書類」と朱筆し、簡易書留で送付してください。

14. 募集者名称：国立大学法人 東京大学

15. その他：

・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

・受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙 (屋外に喫煙場所あり)

・本研究科・学部、附属生態調和農学機構の概要等は下記のホームページを参照してください。

研究科・学部：<https://www.a.u-tokyo.ac.jp/>

附属生態調和農学機構：<http://www.isas.a.u-tokyo.ac.jp/>